

観客を魅了した 銭太鼓

平成28年
11月12日(土)・
13日(日)



文化芸能フェスティバルinとよやま(第31回国民文化祭あいち 2016)が豊山町社会教育センターで行われた。

国民文化祭は昭和61年から毎年全国で行われてはいるが、愛知県では初めてのことである。本町も小中学校のバントワリング・合唱・吹奏楽や各種団体による発表が行われた。その中の豊山保育園児による銭太鼓「花笠音頭」を紹介する。



幕が上がった瞬間、園児43名が正座した姿は、今からやるぞという気持ちが溢れていた。また、ハッピー姿も勇ましく音楽が流れると、元気いっぱいバチを振りかざし、大人顔負けの演技を披露した。

園長先生のお話し

2年前から練習を重ねてきました。この演目は大人用でしたが、難しいところは子ども達ができそうな振付けに変更をしながら、今回の発表になりました。一番の悩みは、多くの子ども達は正座ができなかったことです。一つ一つ工夫を重ね、正座ができるようになりました。その結果、園児達の集中力・理解力が高まり保育園行事もスムーズにできるようになりました。

